

2026年3月25日

# NEWS RELEASE

これまででも、これからも。

Safety &  
Value

 **TMES株式会社**

東京都港区芝浦 3-1-21

## TMES 女性きらめきフォーラム 2025 を開催

### –ダイバーシティと健康から“自分らしいキャリア”を考える社内フォーラムを実施–

TMES 株式会社（代表取締役社長：横手 敏一／以下、「当社」）は、2026年3月6日、女性のキャリア形成と多様性のある組織づくりをテーマとした社内イベント「TMES 女性きらめきフォーラム 2025」を開催しました。本フォーラムは、自らの意思で参加を希望した社員に加え、新任を含めた男性管理職も交え、立場や役割を越えて「自分らしい働き方」と「組織のこれから」を考える機会として実施しました。

#### 開会の辞：「女性の価値」を、組織全体の価値へ

開会にあたり、横手社長は国際女性デーの象徴でもあるミモザの花を引き合いに出しながら、女性を特別視するのではなく共に価値創造を目指す姿勢を示しました。また、企業として「立場や属性を越えて多様な価値創造を、一緒に推進したい」と締めくくりました。

#### 講演①：未来の組織をつくるダイバーシティマネジメント

前半は聖徳大学特命教授の井上慶子氏を迎え、ダイバーシティの変遷やアンコンシャス・バイアス（無意識の思い込み）、心理的安全性の重要性などについて講演が行われました。

「多様性は組織を“楽”にはしないが、“強く”する」という視点から、画一的な価値観に依存しない組織こそが、変化の激しい時代において持続的に成長できることが示され、参加者は自身の職場やマネジメントを重ね合わせながら耳を傾けました。こうした講演を通じて、キャリア形成を「仕事」だけでなく、健康やライフイベントも含めた広い視点で捉える重要性が参加者の間で共有されました。



講演中の様子



ワークショップ中の様子

## 講演②：自分らしい働き方設計とリーダーシップ

後半の講演では、スプリングル株式会社代表の小嶋久美子氏による、「自分らしい働き方設計」をテーマとしたセッションを実施。

ホルモンバランスの変化やライフイベントとキャリアの関係、そして「管理職になりたくない」と感じる背景にある不安や思い込みについて触れながら、参加者同士が対話を通じて気づきを深めました。

特に、「リーダーは強くあらねばならない」という固定観念を問い直し、弱さを共有することが信頼や心理的安全性につながるという『脆弱性リーダーシップ』の考え方は、多くの共感を集めました。

### 対話とワークを通じた“気づき”の共有

フォーラムでは講演に加え、各セッションでグループワークを取り入れ、参加者同士が率直に意見を交わしました。自分では気づきにくい価値観や思い込みに向き合いながら、「自分らしく働くとは何か」「そのために組織として何ができるのか」を考える時間となりました。

フォーラム全体を通し、参加者からは「他者の様々な価値観に触れ、自分らしい働き方について考える有意義な機会となった」、「普段接する機会の少ない遠方の方々と交流しながら学ぶことができ、貴重な時間になった」、「フォーラムを通して『こうあるべき』と思い込んでいた固定観念が少しずつほぐれた。自分の不安や迷いも含めて素直に話してみることで、相手との信頼やつながりが深まるのだと気づけたことは大きな学び」といった、講演内容による気づきや、フォーラムを通じて社内コミュニケーションが深まったことに対する前向きな意見や感想が寄せられました。

### 閉会の辞：開放の窓を広げる

閉会にあたり、三宅取締役は講師である井上氏と小嶋氏、また運営スタッフへの感謝を述べられました。そして、ジョハリの窓に例えながら「開放の窓が広がれば、フォーラムのテーマでもある『自分らしいキャリア』を積んでいくことにつながっていく」と締めくくりました。

当社は今後も、社員一人ひとりが心身ともに健やかに、自分らしく力を発揮できる職場づくりを目指し、ダイバーシティ&インクルージョンの取り組みを継続してまいります。

本件に関するお問い合わせ先

T M E S株式会社 経営企画部 広報課 川崎

TEL : 03-4232-2525 E-mail : tmkouhou@tte-net.com